

人間科学研究科カリキュラムツリー

ディプロマ・ポリシー

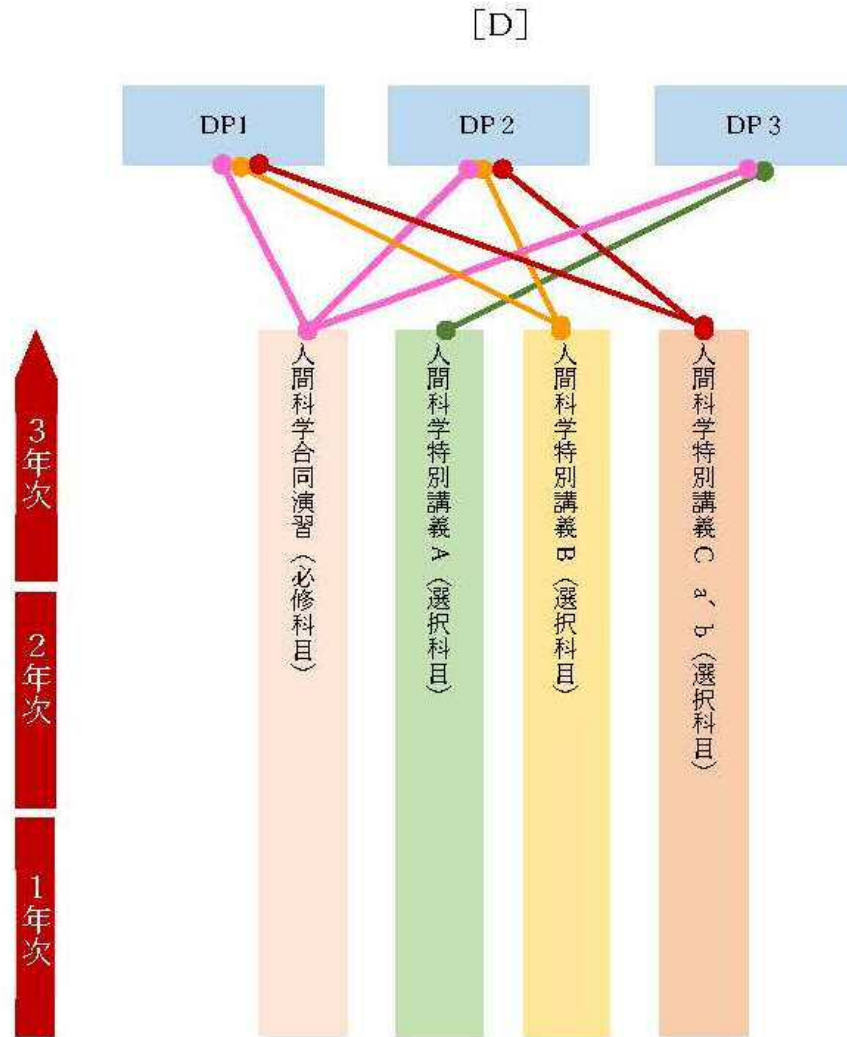
大学院3ポリシーのもと、人間科学研究科では、人間やそれを取り巻く自然や環境に対する幅広い視野と知識をもとに、社会に還元しうる知見を生み出すことを目指しつつ、深い洞察力と国際的視野をもって、国際社会や地域社会に貢献する人格を養成します。そのような人格に必要な以下の能力を修得し、博士前期課程の修了要件を満たした人に対して修士（人間科学）の学位を授与します。修了の認定にあたっては、学位論文の公開審査をうけ、最終試験に合格することが求められます。

1. 人間の心と身体、社会や人間を取り巻く自然、環境、その成り立ちや働き、その多様性について専門的知識を幅広く備え、研究倫理を遵守しつつ、豊かな感受性で、多面的視点から人間や環境を理解する能力
2. 人間やそれを取り巻く自然や環境を対象に、主体的に課題を見つけて研究計画を立て、データを分析し考察することで培われる科学的、実証的に課題を探究する能力
3. 「愛神愛隣」の精神に基づいて、多様な文化的背景を持つ人々とコミュニケーションができる能力
4. 学位論文研究等で得られた成果を、よりよい社会実現のために、学会、研究会等で発信、討論できる能力

また、上記のような人格に必要な以下の能力を修得し、博士後期課程の修了要件を満たして博士学位論文を提出した人に対して、博士（人間科学）の学位を授与します。博士学位の認定にあたっては、学位論文の公開審査をうけ、最終試験に合格することが求められます。

1. 人間や環境を対象とした分野の専門領域における高度で先端的な知識・技能を備え、研究倫理を遵守しつつ独創的な研究を遂行する能力
2. 広い視野と豊かな学識を備え、自立した研究者や指導者として、あるいは専門的職業人として活動できる資質と能力
3. 母語及び外国語の高い運用能力とコミュニケーション能力を備え、研究の成果を国内外に発信して社会に還元する能力

人間科学研究科では修士論文および博士論文は主査および副査が審査し、研究科委員会で可否を判定します。研究科委員会での審議を経たのち、大学院委員会で可否の判定を行います。修士号および博士号を授与された論文は製本されて本学図書館に保管され一般の閲覧に供します。合格した博士論文は3か月以内に論文要旨、審査結果の要旨を学内学術刊行物及びインターネットの利用により公表します。



人間科学研究科カリキュラムツリー

ディプロマ・ポリシー

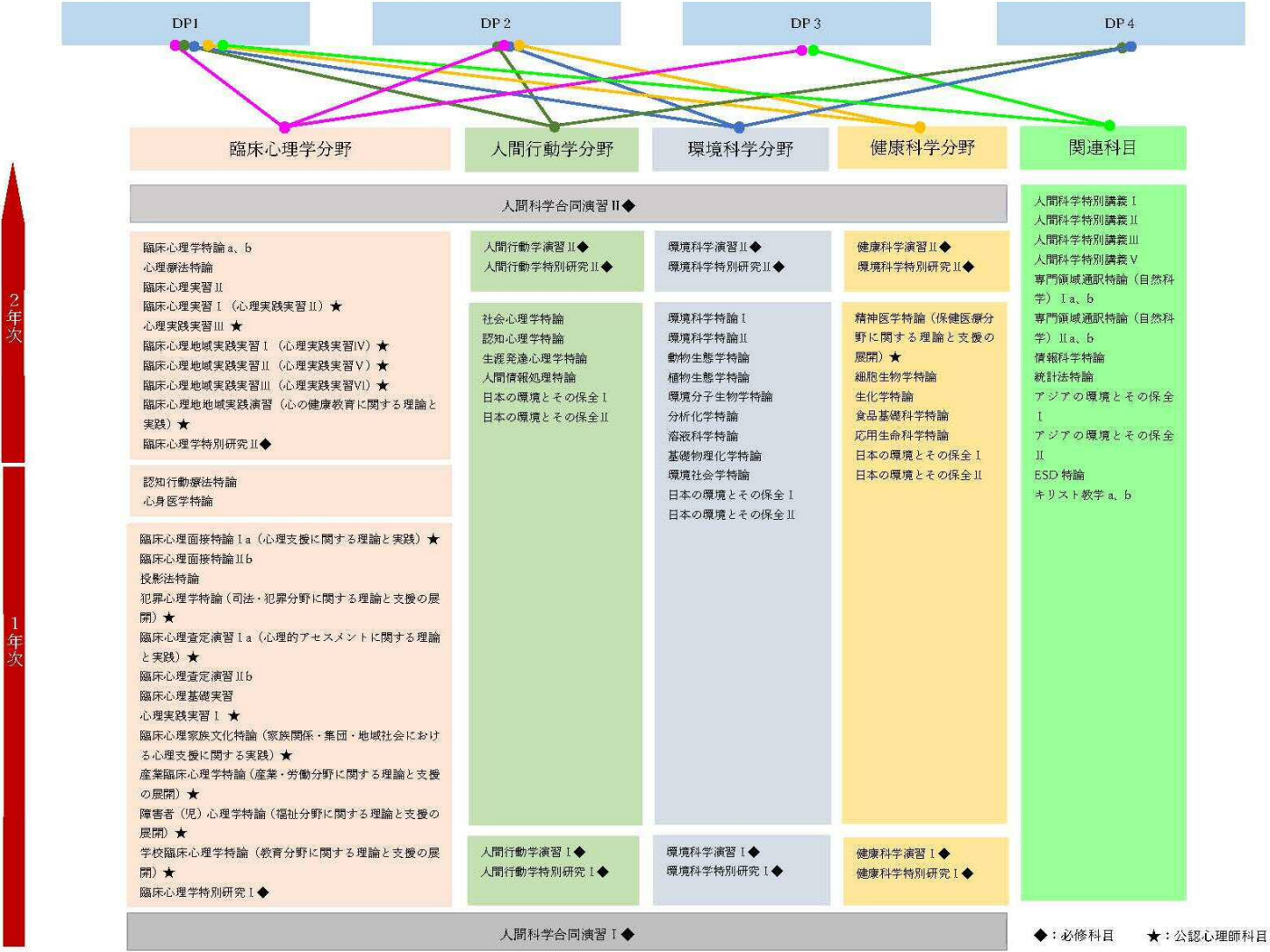
大学院3ポリシーのもと、人間科学研究科では、人間やそれを取り巻く自然や環境に対する幅広い視野と知識をもとに、社会に還元しうる知見を生み出すことを目指しつつ、深い洞察力と国際的視野をもって、国際社会や地域社会に貢献する人格を養成します。そのような人格に必要な以下の能力を修得し、博士前期課程の修了要件を満たした人に対して修士（人間科学）の学位を授与します。修了の認定にあたっては、学位論文の公開審査をうけ、最終試験に合格することが求められます。

- 1. 人間の心と身体、社会や人間を取り巻く自然、環境、その成り立ちや働き、その多様性について専門的知識を幅広く備え、研究倫理を遵守しつつ、豊かな感受性で、多面的視点から人間や環境を理解する能力
- 2. 人間やそれを取り巻く自然や環境を対象に、主体的に課題を見つけて研究計画を立て、データを分析し考察することで培われる科学的、実証的に課題を探究する能力
- 3. 「愛神愛隣」の精神に基づいて、多様な文化的背景を持つ人々とコミュニケーションができる能力
- 4. 学位論文研究等で得られた成果を、よりよい社会実現のために、学会、研究会等で発信、討論できる能力

また、上記のような人格に必要な以下の能力を修得し、博士後期課程の修了要件を満たして博士学位論文を提出した人に対して、博士（人間科学）の学位を授与します。博士学位の認定にあたっては、学位論文の公開審査をうけ、最終試験に合格することが求められます。

- 1. 人間や環境を対象とした分野の専門領域における高度で先端的な知識・技能を備え、研究倫理を遵守しつつ独創的な研究を遂行する能力
- 2. 広い視野と豊かな学識を備え、自立した研究者や指導者として、あるいは専門的職業人として活動できる資質と能力
- 3. 母語及び外国語の高い運用能力とコミュニケーション能力を備え、研究の成果を国内外に発信して社会に還元する能力

人間科学研究科では修士論文および博士論文は主査および副査が審査し、研究科委員会で合否を判定します。研究科委員会で合否を経たのち、大学院委員会で合否の判定を行います。修士号および博士号を授与された論文は製本されて本学図書館に保管され一般の閲覧に供します。合格した博士論文は3か月以内に論文要旨、審査結果の要旨を学内学術刊行物及びインターネットの利用により公表します。



人間科学研究科カリキュラムツリー

ディプロマ・ポリシー

大学院3ポリシーのもと、人間科学研究科では、人間やそれを取り巻く自然や環境に対する幅広い視野と知識をもとに、社会に還元しうる知見を生み出すことを目指しつつ、深い洞察力と国際的視野をもって、国際社会や地域社会に貢献する人格を養成します。そのような人格に必要な以下の能力を修得し、博士前期課程の修了要件を満たした人に対して修士（人間科学）の学位を授与します。修了の認定にあたっては、学位論文の公開審査をうけ、最終試験に合格することが求められます。

- 1. 人間の心と身体、社会や人間を取り巻く自然、環境、その成り立ちや働き、その多様性について専門的知識を幅広く備え、研究倫理を遵守しつつ、豊かな感受性で、多面的視点から人間や環境を理解する能力
- 2. 人間やそれを取り巻く自然や環境を対象に、主体的に課題を見つけて研究計画を立て、データを分析し考察することで培われる科学的、実証的に課題を探究する能力
- 3. 「愛神愛隣」の精神に基づいて、多様な文化的背景を持つ人々とコミュニケーションができる能力
- 4. 学位論文研究等で得られた成果を、よりよい社会実現のために、学会、研究会等で発信、討論できる能力

また、上記のような人格に必要な以下の能力を修得し、博士後期課程の修了要件を満たして博士学位論文を提出した人に対して、博士（人間科学）の学位を授与します。博士学位の認定にあたっては、学位論文の公開審査をうけ、最終試験に合格することが求められます。

- 1. 人間や環境を対象とした分野の専門領域における高度で先端的な知識・技能を備え、研究倫理を遵守しつつ独創的な研究を遂行する能力
- 2. 広い視野と豊かな学識を備え、自立した研究者や指導者として、あるいは専門的職業人として活動できる資質と能力
- 3. 母語及び外国語の高い運用能力とコミュニケーション能力を備え、研究の成果を国内外に発信して社会に還元する能力

人間科学研究科では修士論文および博士論文は主査および副査が審査し、研究科委員会で合否を判定します。研究科委員会で審議を経たのち、大学院委員会で合否の判定を行います。修士号および博士号を授与された論文は製本されて本学図書館に保管され一般の閲覧に供します。合格した博士論文は3か月以内に論文要旨、審査結果の要旨を学内学術刊行物及びインターネットの利用により公表します。

